

審議会等の会議記録

会議の名称	第7回朝日町新庁舎建設基本計画策定委員会
開催日時	令和7年3月4日 9:30~10:30
開催場所	朝日町役場 2階大会議室
出席者氏名	出席委員：小林 慶太郎 東 勝久 清 将人 水谷 保之 後藤 崇 安達 輝雄 平野 智子  欠席委員：野本 藤昭 福永 絵美  欠員委員：森 深雪  町 長：矢野 純男  副町長：荒木 敏之  事務局：稲垣 光政 寺島 克 中垣 淳一 西脇 巧 今村 瑤子
傍聴人数	0名
会議の議題	新庁舎建設基本計画（案）について （1）パブリックコメントにおける意見及び対応について （2）住民説明会での質問と回答について （3）基本計画（案）の修正について
会議資料の内容	資料1 朝日町新庁舎建設基本計画（案）パブリックコメントにおける提出意見と対応 資料2 朝日町新庁舎建設基本計画（案）に関する住民説明会における質問と回答 資料3 基本計画(案) 新旧対照表 資料4 朝日町新庁舎建設基本計画（案） 資料5 朝日町新庁舎建設基本計画（案）概要版

<p>会議における議事の経過及び発言の要旨</p>	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1) パブリックコメントにおける意見及び対応について</p> <p>水谷委員：郵便局の導入は取りやめることとしたが、現庁舎前に設置しているポストは存続するのか。</p> <p>事務局：ポストは引き続き設置したいと考えている。</p> <p>(2) 住民説明会での質問と回答について</p> <p>水谷委員：住民説明会当日はどのような様子だったか。</p> <p>荒木副町長：残念ながら参加人数が少なかったが、ご参加及びご質問いただいた町民4名の方は事業に興味を持っていただいていた印象を受けた。ご質問の大部分が財政的な心配であり、クラウドファンディングをご提案いただく等前向きなご意見もあった。</p> <p>清委員：住民説明会の参加人数が少なかったからやり直すという考えはないか。</p> <p>荒木副町長：再度の住民説明会の開催は考えておりません。</p> <p>清委員：今後も町民意見を踏まえながら進めていただきたい。</p> <p>(3) 基本計画(案)の修正について</p> <p>後藤委員：屋上の利用方法に考えはあるか。</p> <p>事務局：現時点では導入機能の要する面積をすべて屋内に設置したとして検討しており、屋上の利用は考えていない。屋上をオープンスペースとして利用することも考えられるため、基本設計で職員や町民の意見をいただきながら検討を進めることも考えられる。</p> <p>安達委員：屋上の利用方法に太陽光発電があると思う。庁舎内で利用する電気を賄うことや売電が考えられるが、買取価格が近年下落していることから導入しても採算が取れないこともあると聞いたことがある。町の考えを伺いたい。</p> <p>事務局：買取価格が下がっていることも認識している。基本計画(案)P19「第2章(8)環境共生・省エネルギー機能」で示した方針に沿って、今後費用対効果等検討していきたい。</p>
---------------------------	--

<p>会議における議事の経過及び発言の要旨</p>	<p>清 委 員：新庁舎を災害対策拠点とする場合、災害時に利用する電力源として太陽光発電を利用する可能性があるにも関わらず、発電設備の設置を今後検討することとしていると理解した。現在の計画内容が緊急防災・減災事業債を受けられる要件を満たしているか不安になった。</p> <p>事 務 局：災害対策としては電算室の上階への設置、非常時に使用する非常用電源や備蓄物資は十分に確保することを想定している。さらにそのうえで、太陽光発電は省エネルギーや環境配慮策として利用することを考えている。今後は、太陽光発電で賄うことができる電力量や導入費用等検討を行う必要があると認識している。</p> <p>東副委員長：パブリックコメントや住民説明会での意見から町民意見は機能面に目を向けていると推察できる。しかし、町は財政改革を推進しており財源の確保に時間を要していることから姿勢に乖離が見られる。また、南海トラフ地震の発生可能性が高まっていることも踏まえ、建設が早期に進むことを望んでいる。 一方で、公共事業でクラウドファンディングによる寄付金を集められるかが気になった。 機能面においては、パブリックコメントにて民間収益施設の導入は難しいのではないかと意見があったが、個人的には民間収益施設が併設されると嬉しい。コンビニは待ち時間の充実、大手金融機関のATMが導入されれば利便性の向上が図られる。</p> <p>荒木副町長：基本設計時にも住民説明会を開催することを検討している。今回の参加者数が伸び悩んだ反省を踏まえ周知方法を改善して開催したい。 建設を早期に実施してほしいとの意見があったが、やはり財政状況が整えてから着実に進める必要があることをご承知いただきたい。 また、クラウドファンディングの寄付を募るには、寄付を集めやすい魅力的な庁舎づくりが必要である。全国の自治体でクラウドファンディングを主体的に実施し、成功した事例では、埼玉県春日部市における新本庁舎建設工事クラウドファンディング（令和5年）がある。春日部市では返礼方法を寄付者の名前を刻印したボードをエントランスホールに展示し、自治体のコモンスペース建設への支援を称えることとし、目標額以上の寄付を集めている。</p> <p>東副委員長：クラウドファンディングでは、寄付したくなる返礼方法の検討が難しいと聞いたことがある。実施にはそのような検討が必要であることを認識いただきたい。</p>
---------------------------	--

<p>会議における議事の経過及び発言の要旨</p>	<p>平野委員：近年、来庁しなくても手続き等住民サービスを受けられるようになっており、庁舎に来る必要がなくなることも事実である。そこで、来庁したくなる庁舎とすることが重要であると思う。そのためには、町民からの施設への要望・意見等を聞くことも考えられる。他自治体も参考に継続して検討を行ってほしい。</p> <p>東副委員長：基本計画書p33「第3章建設候補地の条件整理」について、候補地5-1へのアクセス道路用地を確実に確保できるか懸念している。今後精査してほしい。</p> <p>小林委員長：一通り委員のみなさまからご意見をいただいた。今回の基本計画書（案）の記載内容について、特段異論がなかったので、基本計画（案）を承認し、答申することとしてよいか。挙手による採決をお願いします。</p> <p>※挙手による採決の結果、6名賛成</p> <p>小林委員長：過半数の賛成を得たので可決とする。</p> <p><b>4. その他</b>  <b>(1) 答申について（予定）</b>  【日時】令和7年3月  【場所】朝日町役場 2階 大会議室</p> <p><b>5. 閉会</b></p>
---------------------------	--